

がん対策の推進～がん対策日本一の県をめざして

資料 1

山梨県がん対策推進条例

目的 がん対策に関わる者の責務を明らかにし、がん対策を総合的かつ計画に推進する

がん対策推進協議会開催費
(年2回)

「山梨県がん対策推進計画(第2次)」の推進

全体目標
1.がんによる死亡者の減少
2.全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上
3.がんになっても安心して暮らせる社会の構築

		1 がんの予防	2 がんの早期発見	3 がん医療の充実	4 相談支援・情報提供	5 がん登録	6 がん研究	7 小児がん・希少がん	8 がんの教育・普及啓発	9 社会的問題
分野別 施策		<ul style="list-style-type: none"> ○「健やか山梨21」に基づく生活習慣改善 ○たばこ対策の推進 ○感染に起因するがんへの対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○普及啓発活動 ○科学的根拠に基づくがん検診の実施・精度管理 ○県全体のがん検診受診率の把握・受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ○放射線療法、化学療法、手術療法の充実とチーム医療の推進 ○医療従事者の育成 ○緩和ケアの推進 ○地域医療・介護サービス提供体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ○院内と地域の連携による効率的・効果的な相談支援・情報提供の推進 ○がん専門相談員の適正配置、ピアサポートの充実、相談員の質の向上による相談支援体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○がん登録の精度の向上 ○データの詳細な分析による県民、医療従事者への還元 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲノム解析センターの整備、研究の推進 ○がん医療、研究の県民への普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○他県との連携強化 ○院内の相談支援体制整備と地域との連携強化 ○医療従事者の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校現場でのがんに関する学習活動の実施 ○県民へのがん予防、早期発見、緩和ケア等の普及啓発 ○がん患者団体が実施する相談支援、情報提供への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所におけるがん予防、就労、看護に関する環境整備 ○社会的な問題に対処する相談支援専門員の適正配置
	平成27年度の主な事業	<p>生活習慣改善に向けた健康教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣病予防講習会講習会等 <p>たばこ対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○喫煙対策実施状況調査結果公表 ○禁煙・分煙推進 ○禁煙支援アドバイザーの育成等 <p>県民栄養調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検討会・報告書作成 <p>ウイルス性肝炎対策によるがん予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肝炎ウイルス検診 ○腹部超音波検診 ○肝炎サポートネットワーク推進事業 ○インターフェロン等治療費助成事業 ○ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業 <p>特定感染症等検査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肝炎ウイルス検査(保健所) <p>子宮頸がん検診受診率向上モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子宮頸がん予防講習会 ○子宮頸がん検診の実施 	<p>子から親へのメッセージ事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん検診の重要性を啓発するメッセージカードを子から親におくる(H27～小学生を追加) <p>企業・団体と連携したがん検診受診促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん検診受診率向上に向けたプロジェクトによる普及啓発 ※6事業者と協定締結 ○がん予防サポートチームによる普及啓発 <p>検診検査管理指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ピロリ菌検査実施状況調査他 <p>生活習慣病検診等管理指導協議会開催事業</p>	<p>がん診療連携拠点病院機能強化事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん医療従事者研修 ○がん相談支援事業等 <p>地域がん診療病院機能強化事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん医療従事者研修 ○がん相談支援事業等 <p>各職種の専門性を活かした、医療従事者間の連携と補完を重視した多職種でのチーム医療の推進</p> <p>医科歯科連携の推進</p>	<p>がん患者療養生活手帳(わたしの手帳)の普及</p> <p>がん患者ピアサポート研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ピアサポーターの養成 <p>がん患者サポートセンターの運営(委託:対がん協会山梨県支部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○院外(地域)での相談支援体制の整備 ○医療従事者による医療面の相談とピアサポートによる心理面の相談 <p>在宅ターミナルケア普及事業</p>	<p>地域がん登録及び全国がん登録の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精度の向上 ○データの詳細分析と県民、医療従事者への還元 ○生存確認調査 ○全国がん登録事業開始に係る普及啓発 	<p>ゲノム解析センター研究事業費(県立中央病院)</p> <p>がん医療に関する講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民に向けた最新のがん治療に関する普及啓発 	<p>県外医療機関や地域の医療機関との連携強化</p> <p>学校におけるがんの学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校、中学校、高等学校におけるがんの普及啓発(学習活動) ○年齢に応じた学習用リーフレットを作成し、学校現場で活用する <p>(再掲) 企業・団体と連携した普及啓発活動</p>	<p>事業所に向けたがんの正しい知識の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修会の開催 	

平成27年度 新規事業の実施状況概要

施策 / 事業	概要	実施状況(平成28年1月末現在)
<p>がんの予防 (たばこ対策)</p> <p>喫煙対策 実施状況調査</p>	<p>◆概要: H26年度に実施(調査は隔年)。抽出した県内事業所(国及び県の機関、市町村、教育機関、民営事業所、医療機関)に依頼し740事業所が回答。</p> <p>◆内容: 喫煙者数、喫煙場所の数、喫煙対策の内容、今後の対策等</p> <p>◆H27年度の取組: 喫煙対策実施状況調査結果を分析・公表。 県民(事業所)への周知を通して喫煙対策を推進。</p> <p>◆公表時期 平成27年7月末予定</p> <p>◆研修会等 平成27年11月、平成28年1月実施予定</p>	<p>◆結果の公表・説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.10 調査結果公表 ・H27.11.9 タバコによる健康障害防止セミナーで結果説明 ・H27.12.1 市町村事業説明会で結果説明 ・H28.3.6 禁煙支援従事者研修会で結果説明 <p>◆成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙率は男性27.6%、女性7.8%。平成22年以降男女とも喫煙率の減少は認められない。男女とも30歳代が高い。 ・今回新たに設けた設置喫煙場所は、「建物の出入口近傍」が最も多かったため、さらに受動喫煙防止対策について周知を図る必要がある。 ・本調査は従業員50人以上の事業所を対象としているため、小規模事業所及び飲食店の状況把握が難しい。 <p>◆今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙率の減少と事業所における受動喫煙防止対策を主軸に事業展開 ・平成28年度に実施する調査では、受動喫煙防止対策推進の基礎データとなる調査調査項目等を検討。平成28年11月調査実施予定。
<p>がんの予防 (感染起因がん) がんの教育・普及啓発</p> <p>子宮頸がん検診 受診率向上 モデル事業</p>	<p>◆目的: 女性スタッフによる子宮頸がん講習会と子宮頸がん検診を無料で提供し、検診の重要性を習得・検診継続受診行動へと繋げる。また、好環境下での検診事業効果を検証し、市町村等に発信。</p> <p>◆内容: 大学生を対象とした講習会がん検診の同時実施(委託)</p> <p>◆実施場所: 大学2カ所</p> <p>◆対象: 【講習会】大学生 【子宮頸がん検診】20歳以上の検診を希望する大学生</p> <p>◆委託先: 国立大学法人山梨大学</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.10～11 山梨大学2キャンパスで実施 講習会(受講者40名)、子宮頸がん検診(受診者75名) <p><好環境下></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がんに係る講習会と子宮頸がん検診・相談の無料提供 ・全て女性スタッフが対応 ・通い慣れた身近な場所である大学での実施 <p>◆成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果から、検診に対するマイナスのイメージが、好環境の中で実際に受診することで好印象に転じた回答が得られた。 ・講習会受講者を増員し、子宮頸がんの知識を深めた上で受診することで、継続した検診受診行動に結びつける。 <p>◆今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村説明会において実施状況・事業効果報告 ・平成28年度 2大学で実施予定

施策 / 事業	概要	実施状況(平成28年1月末現在)
<p>がんの予防 (感染起因がん)</p> <p>ウイルス性肝炎 患者等重症化 予防推進事業 * H26年9月から実施</p>	<p>◆目的: 肝炎ウイルス検査陽性者の受診勧奨や検査費用の助成等を行い、陽性者を早期治療につなげ重症化を予防。</p> <p>◆内容: 肝炎ウイルス検査陽性者に対し、</p> <p>①受診勧奨及びフォローアップ ②初回精密検査の費用助成 ③定期検査の費用助成(年2回、条件あり)</p> <p>* フォローアップ: 年1回の調査票の送付等による定期的な状況確認等</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.4~ 市町村及び保健所にて肝炎ウイルス陽性者に対し、受診勧奨等に加えフォローアップを実施 ・H27.12 市町村実施状況の調査 ・H28.1 保健所にて陽性者に対する受診等状況調査(未受診の場合には受診勧奨)の実施 保健所実施状況の調査 <p>◆初回精密検査及び定期検査の費用助成事務 初回精密検査: 14件、定期検査: 1件(H27.4~12申請実績)</p> <p>◆今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況調査結果を踏まえ、重症化予防のための事業を推進する
<p>がんの予防 (生活習慣改善)</p> <p>県民栄養調査</p>	<p>◆概要: H26年度に実施(5年毎に調査)、健康、食生活改善対策、食育等を推進する基礎資料とする。</p> <p>◆H27年度の取組: 調査結果分析検討会の開催 報告書の作成及び県民への周知 集計・分析結果は「県民栄養の現状」として報告書にまとめ、各関係機関に配付する。 県のホームページへの掲載・研修会・健やか山梨21推進大会、県民公開講座などで県民への周知を行う。</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.5.28 速報値公表 ・H27.5月、9月、10月 結果検討会開催(3回) ・H28.1月 報告書(案)作成 <p>◆成果と課題 優先すべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①食生活改善の取組み強化(食塩、野菜・果物摂取量、朝食) ②運動の啓発強化(女性の運動習慣) ③社会環境整備の取組み強化(健康な食事、受動喫煙対策) <p>◆今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28.2月 報告書、ホームページへ公表 ・H28.3月 健やか山梨21推進会議、市町村担当者会議等で結果周知 ・H28.4月 啓発用リーフレット作成 ・H28年度 課題①・② 研修会、大会、シンポジウム等での周知啓発、各保健所圏域での講習会の開催。 課題③ 弁当・総菜産業との連携事業 …県の基準を定め、基準に合致した弁当・総菜を販売 禁煙分煙を推進する飲食店増加に向けた取り組みの検討

施策 / 事業	概要	実施状況(平成28年1月末現在)
<p>がんの早期発見 がんの教育・普及啓発</p> <p>子から親へのメッセージ事業</p> <p>【小学校6年生対象】</p>	<p>◆概要:がん罹患率の高まる40～50代の親を持つ小学6年生が、がん検診受診勧奨メッセージカードを親等へ贈り受診率の向上を図る。</p> <p>◆方法:理解・協力が得られた小学校に対しメッセージカードを送付し実施。保護者アンケートにより事業効果測定。</p> <p>◆実施期間:平成27年9～10月</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.7 小学校・特別支援学校(193校)へ協力依頼 ・H27.8 協力が得られた小学校等へメッセージカード送付 ・H27.11 再度協力依頼し、メッセージカード送付 <p>◆実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業協力小学校等 19校(10%) <p>◆アンケート結果(抜粋・現在集計中)</p> <p>保護者の声:「子どもからのメッセージは心に響き、受検のきっかけになった」</p> <p>「家族のために検診を受けたい」</p> <p>「早期発見が重要だと感じた」</p> <p style="text-align: right;">など</p>
<p>がんの早期発見</p> <p>ピロリ菌検査実施状況調査</p>	<p>◆目的:ピロリ菌の感染状況についてデータを集計・解析し、今後の胃がん対策の推進に役立てる。</p> <p>◆内容:県内の医療機関からデータを収集、集計・分析する。</p> <p>◆対象:県内医療機関等(県医師会委託事業)</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.7 第1回検討委員会開催 ・H27.12 調査内容、調査対象施設等決定 ・H28.1 調査実施 <p>◆調査内容</p> <p>県内健診機関におけるピロリ菌検査の実施状況及び感染状況等の調査</p> <p>◆今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28.2 調査票の回収、集計、分析 ・H28.3 第2回検討委員会の開催
<p>がん医療の充実他</p> <p>地域がん診療病院機能強化事業費補助金</p>	<p>◆概要:地域がん診療病院が実施する対象事業に対し補助。</p> <p>◆補助対象機関:地域がん診療病院(山梨厚生病院)</p> <p>◆補助事業:①がん医療研修事業 ②がん相談支援事業 ③普及啓発・情報提供事業 ④在宅緩和ケア地域連携事業</p> <p>◆補助率:10/10(国補5/10)</p> <p>◆備考:山梨厚生病院は、県立中央病院とグループ化によりH27.4.1～H31.3.31まで指定。</p>	<p>◆山梨厚生病院における事業実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ①がん医療研修事業 ②がん相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談センター内に「がん相談支援室」を設置 ③普及啓発・情報提供事業 <ul style="list-style-type: none"> ・院内の医療情報コーナーや図書室にがん患者向け雑誌類を設置 ④在宅緩和ケア地域連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅緩和ケアマップ作成準備 ・疼痛緩和研修会を実施 <p>※地域がん診療病院等機能強化事業実施計画書による</p>

施策 / 事業	概要	実施状況(平成28年1月末現在)
相談支援と 情報提供	<p>◆概要:H26年度、がん患者用自己管理手帳を作成。 5種類(胃・大腸・肺・乳・肝)、計3,300部作成 (NPO法人がんフォーラム山梨に作成業務委託)</p> <p>◆H27年度の取組: 配付協力医療機関・市町村・保健所等への送付 手帳の周知等普及啓発 配付状況の取りまとめ及び改訂に向けた準備</p>	<p>◆実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.5 配付協力医療機関・市町村・保健所・団体等へ手帳送付 広報・新聞等で周知 ・H27.5～ 研修会・講習会・シンポジウム等で周知 ・H27.9・H28.1 配付状況調査 <p>◆配付状況 H27.9月末261部、H28.1月末現在総配付数 620部</p> <p><参考> わたしの手帳利用状況調査同意者数:60名</p>
がん患者 療養生活手帳 (わたしの手帳)		